

平成30年度 放課後等デイサービスガイドライン

保護者アンケート結果と今後について

回収率…20／全利用家庭数 25（現在利用なし 2 名、回答なし 2 名、回答困難 1 名）

環境・体制整備

③バリアフリー化への配慮 はい…65% どちらともいえない…35%

◎昨年度のアンケート結果を受け、保護者に説明等を行った結果、昨年度より施設内手摺等設備への理解は得られ『はい』と答えられた率は上がっている。
ただ、未だ『どちらともいえない』の率は 30%を超えており、更なる周知・改善の余地はある。
HP 等も利用し、更なる周知・徹底を図っていく。

【改善目標 等】昨年度と同様、バリアフリーを必要とする、重度の身体のお子様の利用は施設設備や人員等の理由によりお断りをさせて頂いている。現時点では、施設の完全なバリアフリー化は諸事情により見送っている。

適切な支援の提供

⑥障害のない子どもとの活動の機会 はい…55% どちらともいえない…30% いいえ…5%

意見：『よく分からない』『よく知らない』

◎この項目についても上記目標と同様に昨年度のアンケート結果を受け、保護者に可能な限り直接説明を行っている。その結果もあり、率としてはかなりの改善は見られている。
ただ、未だ『どちらともいえない』の率は 30%を超えており、更なる周知・改善の余地はある。
HP 等も利用し、更なる周知・徹底を図っていく。

【改善目標 等】昨年度と同様、普段の近隣公園から始まり外出の際等、必然的に、また日常的に障がいのない子どもとの関わりや遊びは自然に発生している。肖像権等の問題があり、HP 等への写真掲載等を行えないが、今後はより意識して保護者との情報の共有を図っていく。

保護者への説明等

⑩保護者間の交流 はい…5% どちらともいえない…55% いいえ…30%

意見：『土・日も仕事で、参加が難しい』『こども中心で大丈夫（必要ない）』

◎昨年度のアンケートの結果を受け、保護者打診の段階で上記のような意見もあり、結果 1 年間開催出来ていないのが現状である。この 1 年間を通し、アンケート 1 番の反省点となった。

【改善目標 等】参加されない場合・保護者はひとまず置いておき、まず最初の 1 歩として、利用日の保護者参加型の活動等、何らかの動きを行っていく。

非常時等の対応

⑮ マニュアルの周知 はい…55% どちらともいえない…40% いいえ…5%

◎マニュアルのHP上での公表は昨年のアンケート実施から1年間行っている。ただ、別項目で『私が知らないだけ？HP等ありますか？』といったお問い合わせもあり、思った様に周知・浸透させる事が出来ていない現状がある。

【改善目標 等】まず再度の文書の発行を行い、今年度からの新規の利用者様を含めたマニュアル、HP自体の周知・徹底を図っていければと考えている。

⑯ 避難訓練 はい…50% どちらともいえない…50%

◎避難訓練自体は火災、地震、水害、不審者と、年の規定回数以上は必ず実施しており、送迎の際や連絡帳への記載等によりお伝えはしている。だが保護者不在の際にはお伝え出来ず、また避難訓練の日にお休みの利用者様は体験する事もない、という現状は変わっていない。

【改善目標 等】モニタリングの機会や日常の送迎の機会による伝達等は意識して行ってきたが、昨年度からの改善は僅かとなってしまった。今後は上記のHPの周知・徹底と併せ、より積極的な情報の共有を図っていければと考えている。